番号	2180775	呼称	ヨミ　ヌリボウ ヌリボウ

出典	書名・誌名　（ 4 巻 1 号／通巻 37 号）	執筆者	発行所
	民間伝承	柳田　國男	民間伝承の会
	論文名　（ 12 ）～（　　）頁 妖怪名彙（四） 掲載箇所（ 12 ）～（　　）頁	話者・資料（引用） （『続方言集』）	発行年月日（西暦） S13 年 9 月 20 日 （ 1938 ）年

地域（旧名）	都・道府・県	市・郡	区・町・村	採集年月日
長崎	壱岐	壱岐島		

要約

壱岐島でいうヌリボウというのは、塗り壁に似たもののようだ。夜、路側の山から突き出すのだという。出る場所も決まっていて、色々言い伝えがあるという。

ヌリカベ　筑前遠賀郡の海岸でいふ夜路をあるいて居ると急に行く先が壁になり、どこへも行けぬことがある。それを塗り壁と謂つて怖れられて居る棒を以て下を拂ふと消えるが、上の方を敲いてもどうもならぬといふ。」壱岐島でヌリボウといふのも似たものらしい。夜間路側の山から突出すといふ。出る場處も定まり色々の言ひ傳へがある（續方言集）。」